

科学技術イノベーション政策の基礎となるデータ・情報基盤構築の進捗 ～政府の研究開発投資の分析に向けて～

文部科学省 科学技術・学術政策研究所 第2研究グループ

要旨

科学技術・学術政策研究所(NISTEP)では、文部科学省の「科学技術イノベーション政策における『政策のための科学』(SciREX)推進事業の一環として、エビデンスに基づく科学技術イノベーション政策の基礎となるデータ・情報基盤の構築とその活用促進に取り組んでいる。活用促進の取り組みとして、科学技術イノベーション政策に資するデータ・情報に関する課題や問題点を検討しており、本報告書は、2017年度と2018年度におけるそれらの検討結果をとりまとめたものである。

まず、研究開発ファンディングの成果の把握等に資する現在の公的統計やその他のデータ等について検討し、課題等を整理した。また、研究者・専門家へのインタビュー調査を実施し、科学技術イノベーション政策や研究開発マネジメントなどにおいてデータ・情報を活用するための課題を聴取し、求められるデータ・情報や将来のあるべき姿等について意見を収集した。更に、我が国の主要な研究開発ファンディング機関の専門家等による「関係機関ネットワーク会合」を開催し、ファンディング機関間のデータ連携やファンディング・データの活用のあり方について議論した。また、政府の科学技術関係予算と研究開発資金配分に関する公開データを用いて実際にデータ分析を試行的に行い、制度レベルの分析可能性を示した。これらの検討結果は、我が国の科学技術政策において重要となっている政府の研究開発投資の成果・効果の提示のために、各種データの共通化や既存データの再編・再構造化等が重要であることを示唆している。